[記入方法]該当する項目の に√マークを記入する。

[1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1							•
考査項目	細別	a	b	С	d		e
			施工体制が適切である	他の事項に該当しない	施工体制がやや不備である		施工体制が不備でる
1.施工状況	.施工体制一般	「建退共制度適用事業主工事現場」は 建退共掛金収納書を工事完成時に 所分災保険関係成立票」の標識が公 施工体制台帳・施工体系図(下請総 作業分担と責任の範囲が施工体制台 「建設業許可票」の標識が公衆の見 道路使用許可書等が現場着工予定(10万円以上)は、発注者の確認を受けた上の標識を現場に提示すると共に、証紙購入 を認した。 衆の見やすい場所に提示されている。 額3千万円未満不要)が整理され、施工体 対帳・施工体系図(下請総額3千万円未満不 やすい場所に提示されている。	が適切に行われ、配布が受払簿等により把 系図が現場に掲げられ、現場と一致している 系要)もしくは施工計画書で確認できる。	(f.	施工プロセス) 施工プロセス) 施工プロセス) 施工プロセス) 施工プロセス) 施工プロセス) 施工プロセス)	施工体制が不備であり、監 監督員から文書により改善指 示を行った。 上記該当事項があれば・・・・e
		評価値が80%以上・・・・・・ 評価値が60%以上~80%未満・・・ 評価値が60%未満・・・・・・・・ 評価値がありでまる。 評価値が象項目数が2項目以下の「約款」は、新発田市建設工事請り	····c ····d D場合は¢評価とする		評価 = 評価する項目 評価 = 評価対象項目	<u> </u>	94 0 = 100 = 章平価
		a b c			А		e
	配置技術者		・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	他の事項に該当しない	技術者の配置がやや不備で	⊽ある	技術者の配置が不備である
	(現場代理人等)	[評価対象項目]	技術自分はは週切に配置されている	他の事項に該当りない	IXMI E O HUE IN TO TO THE C	.000	政制目の配置が不開てのも
	(坑場)(珪八守)	現場代理人として常駐し、工事全体の現場人として、監督員との連絡調整を現場代理人は、乙が委任した事項に専門技術者を選任し配置している。作業主任者を選任し配置している。主任技術者又は、監理技術者として、施工等に先立ち、創意工夫または提契約書、設計図書(仕様書、指針等)設計図書の照査が十分で現場との相異常時、緊急時の対応・情報伝達・組	を書面で行っている。 ついて適切に処理している。(約款10条) 技術的判断にすぐれ、良好な施工に努め	っている。 る示している。	(施工プロセス) [(施工プロセス) : (施工プロセス) (施工プロセス) 11項	員から文書により	
		評価値が90%以上・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	···b ····d の場合は¢評価とする		評価 = 評価する項目 評価対象項	— × 100	= x 100 = 章平価

する項目の に√マークを記入する。

細別	a	b	С	d		e	
	施工管理が適切である他の事項に該当しない			施工管理がやや不備で	である	施工管理が不備でる	
.施工管理							
		びく設計図書の照査を行い、施工されている。	(施工プロセス)		と適合しない箇所があり、文書により改善		
	施工計画書と現場施工方法が一致している。			(施工プロセス)	請求を行った。		
	施工計画書と現場の施工体制等が一致している。			(施工プロセス) (施工プロセス)	施工計画書が工事施工前に提出されていない。		
	施工計画書の内容が設計図書の内容及び現場条件を反映したものになっている。				定められた工事材料の検査業務を怠り破壊検査を		
		一の都度該当工事着手前に変更計画書を提り	出している。	(施工プロセス)	行った。		
	工程に支障に無いよう工事材料の使					に基づく施工上の義務につき、監督員か	
		こより社内検査が完了していることが書面で確	認できる。	(施工プロセス)	ら文書により改	z善指示を行った。	
	日常の出来形管理が適時、的確に行			(施工プロセス) (施工プロセス)			
	日常の品質管理が適時、的確に行われている。						
	現場内での整理整頓が日常的になる	されている。					
	工時材料等の品質保証等が適切に	整理されている。		(施工プロセス)		該当あれば・・・・・d	
	現場でのイメージアップに積極的に	取り組んでいる。		(施工プロセス)	2項目該当	e	
	(該当項目数:請負金額2千万円未満3	3以上、1億円未満4以上、3億円未満6以上、	3億円以上9以上)				
	(イメージアップが率計上あるいは積み	上げ計上の場合はこれらの項目以上の数で	判定する)				
	立会確認の手続きが事前になされて	こいる。		(施工プロセス)			
	段階確認、立会いの申請が適切な問	寺期に行われている。		(施工プロセス)			
	工事記録写真等が適時、的確に整理	理されている。					
	建設廃棄物及びリサイクルへの取り組みが適切になされている。						
	工事全体で、使用機械・車両等で低騒音、排出ガス対策機械を使用している。 作業目的に適した工機類を使用している。						
	断水工事(連絡工・接続替え等)予定	Eのお知らせチラシの配布が適時、的確に行	われている。				
	交通規制の許可条件を厳守して作業	業を行っている。					
	「施工プロセスチェック」で指摘事項がなかった。また指摘事項に対する改善が速やかに実施された。その他 (
				4		%	
評価値が80%以上・・・・・・b 評価対象項目数が2項目以下の場合は			が2項目以下の場合は	評価する項目 評価 = × 100 = × 100 = 評価対象項目			
	評価値が60%以上~80%未満・・・・・						
	評価値が60%未満・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	···d	評価				
	「約款」は、新発田市建設工事請負						
工程管理	工程管理が適切である	工程管理がほぼ適切である	他の事項に該当しない	工程管理がやや不備で	である	工程管理が不備である	
	[評価対象項目]						
	工程のフォローアップ等を実施し、エ	[程の管理を行っている。		(施工プロ)	自主的な	工程管理がなされず、監督員から文書に	
	工程表の内容が検討され充実してい	13.			より改善指示	を行った。	
	現場設計内容の変更への対応が積	極的で処理が早く、また地元調整を積極的に	二行い円滑な工事進捗を行った。	(施工プロ)	上記該当	íあればd	
	官公庁の休日または夜間に作業を行	テった場合、事前に書面で提出した。					
	時間制限、片側交互通行等の各種制約があるにもかかわらず、余裕をもって工期前に完成した。(全体工期の1割以上) 夜間や休日等の作業がないにもかかわらず、余裕をもって工期前に完成した。(同上)			(施工プロ)	請負者の	責により工期内に工事を完成させなかっ	
					った。		
	断水工事が広報時間内に全てを完了している。						
	竣工図書等の手直しを完了し、工期内に提出された。			(施工プロ)			
	「施工プロセスチェック」で指摘事項が	がなかった。または指摘事項に対する改善が	速やかに実施された。				
その他				1項目でも	該当あれば‥‥・e		
				-	•		

[記入方法]該当する項目の に√マークを記入する。

考査項目	細別	a	b	С		d	e			
专直项目	和力」	工程管理が適切である	工程管理がほぼ適切である	他の事項に該当しない	工程管理がやや不	備である	工程管理が不備である			
2.施工状況	工程管理		•		·					
		AT 17 12 13 1 1 1 1								
		評価値が90%以上・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4.77	/#.d # C		%				
			評価値が80%以上~90%未満·····b				評価 = 評価する項目 × 100 = × 100 =			
			評価値が60%以上~80%未満・・・・・c				~ 100			
		評価値が60%未満・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	· · · · · · d							
		評価対象項目数が2項目以下								
	安全対策	a	b	С		d	e			
		安全管理が適切であった	安全管理がほぼ適切であった	他の事項に該当しない	安全管理がやや不	備であった	安全管理が不備であった	•		
		[評価対象項目]		<u> </u>	(施工プロセス)		1			
		新規入場者教育を実施し、実施	施内容に現場の特性が十分反映され、記録	が整備されている。	(施工プロセス)	安全管理に関す	る現場管理または防災体制が不適切であ			
		安全教育・訓練等を4時間/月	以上適時、的確に実施し記録が整備されて	いる。	(施工プロセス)	り、監督員から文書	書による指示を行った。			
			・グ(KY)等を実施し記録が整備されている	•	(施工プロセス)					
		店社パトロールを1回/月以上	. , ,	•		上記該当があ	ればd			
			:設置し、1回/月以上活動し記録が整備され	171.13	(施工プロセス)	THOHX 1/1 00.	u			
			では、「日イイスエイ」の記録が、正備とする。	·	(施工プロセス)	応機の堪置が不	適切、または監督員の指示に従わなかった			
			た。(舗装仮復旧時における巡視及び補修)		(1627 1 277)	ため、災害等の損				
			た。 (研究は後日時にあける巡視及び補修) 使用船舶)、車両等の点検整備等がなされ		(施工プロセス)	ため、火舌寺の損	古をリカに。			
			医内加加八 単岡寺の点検整備寺がなされた 置や重機と人の行動範囲の分離措置がなさ	• - •	(施工プロセス)	トギュギャがキ・	れば・・・・・・			
			■や単機C人の行動戦曲の分離指直がなさ 役置後の点検及び管理がチェックリスト等をF		(施工プロセス)	上記該ヨルの	Lng			
					(施工プロセス)					
		た場で文体上に ブバ (、組立) ている。	完了時や使用中の点検及び管理がチェック	リスト寺を用いて夫他され	(加出ノロピス)					
			> 4.5 CP ↓ 1 CP → 1 1 TP 1		(施工プロセス)					
			を物置場等の整理整頓がなされている。 まことなどがあります。		(加工プロピス)					
			表示板等が適切に配置されている。							
		現場従事者は、作業内容に適								
			事項がなかった。また指摘事項に対する改	善が速やかに実施された。						
		その他								
						評価する項目		%		
		***************************************	評価値が90%以上・・・・・・・・a				00 = × 100 =			
		評価値が80%以上~90%未満·····b			評価 = -	評価対象項目	100			
			評価値が60%以上~80%未満·····c							
		評価値が60%未満・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	· · · · · · d							
		評価対象項目数が2項目以下	の場合はに評価とする							
	対外関係	a	b	С		d	e			
		対外関係が適切であった	対外関係がほぼ適切であった	他の事項に該当しない	対外関係がやや不	備であった	対外関係が不備であった			
		工事施工にあたり関係官公庁	等の関係機関との折衝及び調整を行い、トラ	ラブルの発生がない。	(施工プロ)	請負者の対応に	よる苦情が多い。また対応が悪くトラブル			
		工事施工にあたり地権者等との)折衝及び調整を行った。		(施工プロ)	があった。				
		地区住民等からの苦情がなかった。または苦情等に対して的確に対応し、良好な対外関係であった。			(施工プロ)	関係法令に違反:	する恐れがあったため、監督員から文書			
		第3者からの苦情がなかった。または苦情によるトラブルが少なかった。			(施工プロ)	により指示を行っ				
		(断水工事に関する苦情がなかった。または苦情に対し速やかに且つ適切に対処した等)								
		関連工事との調整を行い、関連工事を含む工事全体の円滑な進捗に寄与している。 (施工プロ) 上記該当があれば・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・								
				•	("51")	エ叩びコリの	I VIO. U			
		他上ノロビス」デェックで指摘	「施工プロセス」チェックで指摘事項がなかった。また指摘事項に対する改善が速やかに実施された。							
i	1	てい他								

[記入方法]該当する項目の に√マークを記入する。

考査項目	細別	a	b	C	d	e
与且坝日		対外関係が適切であった	対外関係がほぼ適切であった	他の事項に該当しない	対外関係がやや不備であった	対外関係が不備であった
2.施工状况	対外関係	評価値が90%以上・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	····b ····c ·····d		たた 断か び <i>位</i>	- × 100 = × 100 =

[記入方法]該当する項目の ば マークを記入する。

(主 任 監 督 員) 考査項目 細別 出来形管理が測定項目、測定基準及び規格 出来形管理が測定項目、測定基準及び規格 出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足せず、規格値を超えるものがあり、 3. 出来形 出来形が、測定項目、測定基準及び規 値を満足し、ばらつきが規格値の概ね50%程 値を満足し、ばらつきが規格値の概ね80%程 及び 上水道工事 格値を満足し、a及びbに該当しない。 ばらつきが大きい。 出来ばえ 度以内であり下記全て該当する。 度以内であり下記全て該当する。 [評価対象項目] ・監督員が文書で改善指示を行った。 · 約款第17条第2項及び第3項に基づき破 出来形 設計図書・書類は、契約工期内に速やかに提出されているか。 壊検査を行った。 竣工図には必要事項が全て記載されているか。 竣工図はわかりやすく工夫して書かれているか。 管種、口径別延長が竣丁図と一致していること。 工事記録の整理が適時・的確になされているか。 上記該当あれば····d 工事写真は、工事内容・施工状況等が分かるものであるか。 上記該当あれば····e 不可視部分が写真で的確に判断できるよう工夫されているか。 自社の管理基準(目標)を設定し管理している。 舗装工において、鉄蓋類や構造物等のすり付けが良く且つ仕上りがよい。 書類は必要事項が正しく記載され整理されているか。 評価値が80%以上・・・・・・a 評価値が60%以上~80%未満·····b 評価する項目 評価値が60%未満・・・・・・・・・・・・ 評価 = · 評価値対象項目数が5項目以下の場合はご評価とする 評価対象項目 評価 出来形の評定は、工事全般を通したものとする。 出来形とは、設計図書に示された工事目的物の形状寸法である。 出来形管理とは、「新潟県土木工事標準仕様書」「土木工事施工管理基準」、「土木工事請負必携」及び「日本水道 協会水道工事標準仕様書」等の試験項目、測定基準及び規格値に基づく形状寸法を確保する管理体系である。 「約款」は、新発田市建設工事請負契約約款をいう。 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を 品質関係の試験結果が規格値、試験基 品質関係の試験結果が規格値、試験基 品質関係の試験結果が規格値、試験基 品質 上水道工事 満足しばらつきが少ない。 満足するがばらついている。 準を満足し、a及びbに該当しない。 準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。 基準を満足せず品質が劣る。 ばらつきの判断は別図参照 ばらつきの判断は別図参照 [評価対象項目] ・監督員が文書で改善指示を行った。 · 約款第17条第2項及び第3項に基づき破 竣工図と写真記録が整合がとれている。 壊検査を行った。 管、弁、バルブ等の据付状況が良い。 埋戻しは設計図書等に基づき均一な絞固めであることが確認される。 舗装復旧が適切に施丁され、所要の品質管理が行われている。 コンクリート構造物が適正に施工され、所要の品質管理が行われている。 部品の品質及び形状が設計図書等との適切性が確認できる。 上記該当あれば····d 上記該当あれば····e 指定材料以外の使用については、品質証明書が整備されている。 評価値が80%以上・・・・・・a 水圧テストの品質管理基準 評価値が60%以上~80%未満·····b 0.75Mpaで10分間を保持 評価値が60%未満・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 評価値対象項目数が2項目以下の場合はご評価とする 「約款」は、建設丁事請負基準約款をいう。 評価 品質の評定は、工事全般を通したものとする。 品質とは、設計図書に示された工事目的物の形状寸法である。 品質管理とは、「新潟県土木工事標準仕様書」「土木工事施工管理基準」、「土木工事請負必携」及び「日本水道 協会水道工事標準仕様書」等の試験項目、測定基準及び規格値に基づく全ての段階における品質確保のための 管理体系である。 「約款」は、新発田市建設工事請負契約約款をいう。